

1

北海道地方の自然環境

○特色ある地形が形づくる景観

都市名			
A	()	E	()
B	()	F	()
C	()	G	()
D	()		
地形名			
①	()	③	()
②	()	④	(**)

北海道：日本の北の端に位置し、面積は日本の総面積の5分の1を占める

東部：^{えとろふ}択捉島や^{くぬしり}国後島など、北方領土の島々がある

中央部：^{いしかり}石狩山地や^{ひだか}日高山脈、^{きたみ}北見山地が南北方向に連なる

→石狩川の下流に石狩平野、東部に^{とかち}十勝平野や^{こんせん}根釧台地が広がる

中央部・南西部：^{だいせつざん}大雪山や^{とかちだけ}十勝岳、^{うすざん}有珠山などの火山が多くある

→たびたび噴火で災害を起こすが、^{ましゅうこ}摩周湖や^{とうやこ}洞爺湖などの景観や温泉などの恵みをもたらす

<日本の面積・人口に占める北海道地方の割合(2019)>

面積 38万km ²	九州 11.8%	中国・四国 13.4	近畿 8.8	中部 17.7	関東 8.6	東北 17.7	北海道 22.0
人口 1.2億人	九州 11.4%	中国・四国 8.8	近畿 17.7	中部 16.9	関東 34.1		東北 6.9

北海道 4.2

○亜寒帯に属する寒冷な気候

北海道の気候：ほとんどの地域が()に属する

→内陸部では冬の寒さが厳しく、はっきりした梅雨がない

日本海側：冬に湿った北西の季節風により、雪が多く降る

太平洋側：冬に雪はあまり降らず、夏に気温が上がらない日が多くある

→夏の南東の季節風が寒流の親潮によって冷やされ、()を発生させる

オホーツク海沿岸：知床半島^{しれとこ}など、冬になると()が押し寄せる

<北海道地方の主な都市の雨温図>

